

エネルギー消費性能計算プログラム (Ver.3.5.0β) における更新の内容

現行バージョン (Ver.3.4.0) からの変更点は、次の通りです。

● β3→β4 (令和5年7月21日) ●

<給湯>

1. 電気ヒートポンプ給湯機において昼間沸上げの評価ができるようになりました。「昼間沸上げ」の入力項目は、給湯設備の熱源機の種類「電気ヒートポンプ給湯機 (CO₂ 冷媒または R32 冷媒) (太陽熱利用設備を使用しないもの)」において、電気ヒートポンプ給湯機の指定で「品番を指定しない (JIS 効率を入力する)」を選択した場合に表示されます。

以上

●β2→β3（令和5年7月13日）●

<給湯>

2. 給湯設備の熱源機の種類に「電気ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯温水暖房機（暖房部：電気ヒートポンプ・ガス | 給湯部：ガス | 貯湯タンク：なし）」が追加されました。それに伴い、「電気ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯温水暖房機（暖房部：電気ヒートポンプ・ガス | 給湯部：ガス）」が「電気ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯温水暖房機（暖房部：電気ヒートポンプ・ガス | 給湯部：ガス | 貯湯タンク：あり）」に変更されました。

以上

● $\beta 1 \rightarrow \beta 2$ (令和 5 年 6 月 12 日) ●

<暖房/冷房>

3. 「ダクト式セントラル空調機 (ヒートポンプ式熱源)」の算定において以下の不備を修正しました。
 - 絶対湿度の単位は (kg/kg(DA)) であるべきところを、(g/kg(DA)) としていた不備。
 - 全天日射量は直達日射と天空日射の合計であるべきところを、天空日射のみとしていた不備。

<太陽熱>

4. 液体集熱式太陽熱利用設備の算定において、給湯配管の熱損失率の値が「接続ユニット方式」と「給水予熱方式」とで入れ替わっていた不備を修正しました。

以上

●Ver.3.4.0→Ver3.5.0β（令和5年5月25日）●

<外皮>

5. 外皮性能の評価方法において、「仕様基準により外皮性能を評価する」および「誘導仕様基準により外皮性能を評価する」が追加されました。

以上